

## 編集後記

初めて編集を担当することになりました。当初古代官衙・道路など、最近の考古学の成果と、歴史地理・文献史学の検討をあわせた、小特集を考えていましたが、企画だおれとなりました。そんな編集子の苦境の中で、麻田剛立の研究の一端をまとめていただいた鹿毛氏に感謝いたします。

ともあれ、高橋氏からは、豊後国府の位置に有力な手がかりを与える上野竜王畑遺跡の調査を速報していただき、また、坪根氏からは、大分市内の古代道路遺構発見のさきがけとなった下郡遺跡の詳細をいただきました。奈良時代から平安時代にかけての豊後国の中枢地域の様子が、少しずつ明らかになりつつあります。研究の深化のためにも、文献史・地理研究者からの応答・批判を期待いたします。